

2016年2月19日

各位

日本特殊陶業株式会社

日本生産性本部から「女性活躍パワーアップ大賞」奨励賞を受賞

日本特殊陶業株式会社（社長：尾堂真一、本社：名古屋市瑞穂区）は、日本生産性本部ワーキングウーマン・パワーアップ会議が主催する「女性活躍パワーアップ大賞」において、奨励賞を受賞することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

●女性活躍パワーアップ大賞とは

女性の活躍を組織の生産性向上につなげる動きを加速させるために、独自性ある創意工夫された取り組みを行っている組織を広く表彰するものです。

現在、「女性活躍推進法」が制定され、企業における取り組みの加速化が求められています。しかし、今日まで長年にわたり築かれ定着してきた企業文化や職場風土を変えて、女性の成長と活躍を推進していくためには、女性人材の活用・登用に対する経営者や管理職の意識の高さや、中長期的な視点をもった育成が求められます。このような流れを促進させるため、日本生産性本部に事務局を置く「ワーキングウーマン・パワーアップ会議」が発足し、同賞を授与しています。

●当社「奨励賞」の受賞ポイント

当社では、ダイバーシティ推進の中でもまずは女性に焦点を合わせ、2013年5月に女性活躍推進のためのDIAMONDプロジェクトを発足させ、さまざまな取り組みを行ってきました。今回の受賞は、女性活躍推進のモデル部署を事務系と製造現場に作り、全社展開できるコンテンツを作成したことや、女性目線でのムダ取りによる作業の効率化（205h/月の作業が55h/月まで削減）、男性職場に女性を配置したことによる5Sの強化といった効果が見られたことが、生産性向上や女性活躍を積極的に推進していると評価されました。

●当社の女性活躍推進「DIAMONDプロジェクト」について

副社長をオーナーとし、役員をメンバーに加え、トップの思いを伝えやすくするとともに、リーダーの女性基幹職のもと、経験豊富な雇用継続者を加えることで全社への展開を意識した構成とし、マジョリティである男性、特に男性基幹職の意識変革に効果的な体制で活動しています。

これまでの主な活動概要：

- ①基幹職の意識変革：外部著名講師による講演会や中間管理職へのダイバーシティ基礎研修を実施し、女性活躍推進の意義の浸透を図る。
- ②女性の意識変革：5年後のキャリアをイメージしたワンランク上の課題を設定し、それを成し遂げるといった研修を半年にわたって実施。また、係長クラスの女性を対象とした半年間のマネジメント、リーダー研修を実施。
- ③アクションプラン：全部門において、それぞれの部門に合った女性活躍、育成に関する年間方針を立て、四半期ごとに進捗を公開。優秀な事例については活動概要をまとめ、イントラネットを通じて公開し、さらに表彰も行っている。
- ④モデル部署活動：女性活躍推進のモデルケースを作るべく、事務系と製造系から部門を選出し、DIAMOND プロジェクトも入って活動を展開。他工場への展開が進んでいるほか、グループ会社も含めた製造部門女性リーダー育成研修を開催。
- ⑤復職者研修：出産休暇、育児休暇からの復職者とその上司に対して研修を実施し、復帰後のモチベーション向上と指導方法の向上を図っている。
- ⑥人事制度改革：環境の変化に適応できる人材育成と、多様な人材が向上心を持ちチャレンジできる環境整備をするとともに、就労継続、働き甲斐など女性の活躍を支援する制度改革に取り組んだ。
- ⑦ 総労働時間削減：長時間労働の慢性化を全社的な課題としてとらえ、労使トップの合意のもと、業務の棚卸、合理化を進め、総労働時間の削減に取り組んでいる。女性の活躍、基幹職への昇進意欲の向上にも寄与するものである。

●授賞式について

授賞式は、2016年2月26日（金）14:30 から行われる予定です。詳しくは、ワーキングウーマン・パワーアップ会議のウェブサイトをご覧ください。

<http://activity.jpc-net.jp/detail/lrw/activity001455/attached3.pdf>

■日本特殊陶業株式会社について

当社は、1936年に創業し、名古屋市に本社を構える総合セラミックスメーカーです。内燃機関におけるスパークプラグ、排気酸素センサにおいては、世界トップシェアを有し、また、半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど幅広いラインアップを提供しております。世界中に販売・製造拠点を有し、14,000名を超える従業員が世界の皆さまに新たな価値を提供できるよう取り組んでいます。現在は、持続可能な社会における環境エネルギー、次世代自動車、医療などの製品開発にも取り組んでおります。今後も、「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続けてまいります。

詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ngkntk.co.jp/>

以上

■お問い合わせ先

広報室 北河

電話:052-872-5896